

第 100 号

うらそえ市議会だより

平成26年12月1日
 発行：議会改革等に関する調査特別委員会
 編集：うらそえ市議会だより編集委員会
 〒901-2501
 沖縄県浦添市安波茶1-1-1
 TEL(098)851-5057
 FAX(098)877-4826



平成25年度一般会計決算審査特別委員会

第170回 定例会の概要 及び経過

第170回定例会は、9月8日招集、9月30日閉会の23日間の会期で開かれました。
 初日は、教育委員会委員の任命、平成25年度一般会計・特別会計(国保・区画整理・下水道・介護・後期高齢者医療・水道事業会計)の各決算認定議案、平成26年度一般会計・特別会計(国保・区画整理・下水道・介護)の各補正予算、条例議案など計26件の議案について提案理由が説明されました。
 12日から始まった一般質問では、25人の議員が福祉、教育、西海岸開発等市政全般に及ぶ行政課題について活発な議論が展開されました。
 22日からは市長提出議案の審議に入り、教育委員会委員の任命については、全会一致で同意することに決定しました。また、平成26年度一般会計補正予算を賛成多数で原案のとおり可決しました。特別会計(国保・区画整理・下水道・介護)の各補正予算及びその他の議案については各常任委員会に付託しました。決算認定議案については質疑を行った後、平成25年度一般会

9月定例会の
一般質問の概要は、
3ページから6ページ
に掲載しています。

計決算は決算審査特別委員会へ、各特別会計及び水道事業会計決算認定議案は各常任委員会へそれぞれ付託し、閉会中継続審査としました。
 30日の最終日は、冒頭に議員提出議案第5号が上程され、説明聴取後、全会一致で原案可決しました。また、各委員会へ付託した議案、陳情について、各委員長からの報告、質疑、討論、採決を行い、議案第45号から第56号及び第58号を原案可決、議案第59号から第61号を同意または可決しました。最後に各常任委員会からの議案及び陳情の閉会中継続審査の申し出を賛成多数で承認し、第170回定例会を閉会しました。

9月定例会審議日程	
9月1日(月)	第170回定例会告示
9月4日(木)	議会運営委員会
9月8日(月)	開会 議会運営委員会 議案第36号(第61号上程(提案説明)全員協議会(散会后)) うらそえ市議会だより編集委員会
9月9日(火)	11日(木) 休会(議案研究)
9月12日(金)	本会議 一般質問(5人)
9月16日(火)	本会議 一般質問(5人)
9月17日(水)	本会議 一般質問(5人)
9月18日(木)	本会議 一般質問(5人) 議会運営委員会
9月19日(金)	本会議 一般質問(5人) 議会運営委員会
9月22日(月)	議案第36号、議案第44号(質疑)表決 議案第37号(質疑)特別委員会付託 議案第38号(質疑)、第43号、第45号、第61号(質疑)所管委員会付託 平成25年度一般会計決算審査特別委員会の設置及び委員の選任 平成25年度一般会計決算審査特別委員会(散会后)
9月24日(水)	常任委員会(総務・福祉)
9月25日(木)	常任委員会(文教・建設)
9月26日(金)	議会改革等に関する調査特別委員会 議会運営委員会
9月29日(月)	西海岸開発特別委員会 米軍基地関係特別委員会
9月30日(火)	本会議 議員提出議案第5号上程(説明聴取)表決 議案第45号(第56号、第58号、第61号(委員長報告)表決) 陳情上程(委員長報告)表決 閉会中継続審査の申し出 閉会

浦添市国民健康保険 税条例の一部を改正 する条例 継続審査

国民健康保険税の税率を改正し、将来的にも安定した国民健康保険の財政運営を図るため、浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する提案です。改正による国保財政及び被保険者への影響は、税率改正による増収分としては約四億円の増加を見込んでおり、また一世帯当たり改正率が十八・八%、年間で約二万二〇〇〇円、月額に換算して約一七五〇円の増額を予定しているものです。

22日の本会議質疑では議員から税率改正の妥当性について質疑があり、執行部からは国保の支出は保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金などで年に二億から四億円の幅で増加しており、このままの財政状況



が続けば平成29年度には約四六億円の累積赤字が生じると推定している。国保税の徴収努力、国への財政支援拡充の要請、医療費適正化の推進など歳入歳出の両面から努力しながら、それでも不足する財源は国保税で賄うことが原則であり、市民が必要なときに必要な医療を安心して受けられるように国保制度を維持することが市の責務であるとの答弁がありました。付託された福祉委員会での審査の結果、閉会中もなお継続審査を要するものと決定し、30日の本会議で、賛成多数で閉会中継続審査とすることに決しました。

閉会中継続審査における福祉 委員会参考人からの意見聴取

10月22日、11月5日の福祉委員会において、浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例における市民の意見を聞くために、市内各種団体の方々を参考人として呼びびして意見を聴取しました。

意見としては、沖縄の特殊事情で前期高齢者が少ないことにより、国からもらえる交付金が少ない。このことで国に要請しているようですので、要請の結果が出てから浦添市が国保税の税率を上げる提示をしても遅くないと思う。税率を上げるにしても、他市と足並みを揃えてほしい。市民に情報提供が少なくないように感じた。十八・八%の改正には反対。国保の赤字の問題は理解しているが、消費税も段階的に上げてきていますので、国保税を上げるにしても段階的に上げたらどうかとの意見がありました。

委員からは、仮に税率を上げる場合どのくらいなら可能と思いますか、健康づくりの対策は十分だと思えますかとの質疑に対し、税率を上げる場合は、他市の動向を踏まえて妥当なところを提示してほしい、健康づくりの対策は、体験したら終わりの施策が多いと感じるので、継続できる取り組みを工夫していただきたいとの意見がありました。



閉会中継続審査の様子

一般質問

9月定例会の一般質問につきまして、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。

なお、詳しい内容は会議録を市立図書館、自治会事務所でご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。



又吉 栄

○ I R 施設導入の考え方があるのかについて
○ キンザー跡地利用計画について

議員 I R 導入について
企画部長 カジノを含む統合型リゾート I R 導入について、知事はコンセンサスを得てから手を挙げるというのは一見もつともらしいが、そんなことをしていたらとても競争の世界でやっていけないと述べるなど、誘致先行の必要性を強調するコメントをしております。I R はカジノだけでなく M I C E 等も含めた統合型リゾートであることから、観光立県を目指す観光政策との整合性を図ることはもちろんのこと、国際リゾート地としての開発が期待される西海岸一帯の望ましいあり方を浦添市が主体的に考え、地主を含めた利害関係者の合意形成をどう図っていくのか今後の大きな課題となつてまいると認識しております。



浦崎 猛

○沖繩都市モノレール浦添区間の新駅名について
 ○陸上競技場の和式トイレを洋式トイレに

議員 沖繩都市モノレール浦添区間の新駅名の決定は、沖繩都市モノレールビジュアルデザイン駅名検討委員会で決定されるが、今回の応募が生かされるよう働きかけが浦添市からできるかどうか。

議員 結果を全て集計して公表し、絞り込みを行う。浦添市内部の検討委員会、幹事会及び庁議を経て、第3回の年内に開催される駅名検討委員会に浦添市の案として提案する。

議員 陸上競技場の和式トイレを洋式トイレに。

教育部長 今現在、身障者の用の洋式トイレしかなく、早い段階で実現するよう取り組む。



比嘉克政

○今年度の浦添市小中学校陸上競技大会が行われなかったのは何故か
 ○西海岸の第二ステージの進捗と今後のとりくみについて

議員 今年度浦添市小中学校陸上競技大会が行われなかったのはなぜか。

議員 今年度の浦添市小中学校陸上競技大会が行われなかったのは何故か

議員 今年度の浦添市小中学校陸上競技大会が行われなかったのは何故か



上江洲 徹也

○生活困窮者支援法の取り組みについて
 ○小中学校の学校薬剤師の活動状況について
 ○ボランティアとの協働について

議員 生活困窮者支援法の取り組みについて何う。

市長 自立支援事業、住居確保給付金、学習支援事業について実施を検討している。

議員 浦添市でニーズがある沖繩県社会的包摂再生事業の中間的就労、就労準備事業が含まれるのか何う。

福祉部長 任意事業の拡大につきましても引き続き検討していきたい。

議員 学校薬剤師が中心に

議員 なり行われたくすり教育、正しいくすりの使い方において、浦添市の中学校1校でモデル的に取り組みは如何か。

指導部長 くすり教育、本当に大事な教育になっており、前向きに検討します。

議員 遊歩道の草刈り清掃花植え等協働について何う。

都市建設部長 今後サポートに負担なく、気持ちよくボランティアに協力いただけるよう対応します。



金城 泰邦

○障がい者（児）への相談支援員の配置
 ○介護保険法に基づく住宅改修費の受領委任払いの導入について

議員 本市の状況として相談支援専門員の配置状況がどうなっているか。

福祉部長 市内の事業所は今年度に入り4か所から6か所に。相談支援専門員も8人から9人増加し17人。各利用者のサービス期限が切れる3ヶ月前には個別に手続きの案内を行い、もし利用計画に時間がかかった場合でも、サービスの更新が間に合うよう配慮し、利

議員 用者である障がい者の方々に不利益が生じないよう支援していく。

議員 けがをしない環境づくり、なかなか支払いが困難。受領委任払い制度導入し介護保険の適正な歳出抑制の一環としていかかが。

福祉部長 早い段階で住宅改修ができることよって介護度を上げていかないといいことはかなり効果的研究を重ねていきたい。



當間 清春

○健康行政について
 ○西海岸開発計画画市民ワークショップについて

議員 本市の平均年齢は38歳と若いですが、早世率65歳未満の死亡の割合を何う。

健康部長 本市の早世率は24・1%、県平均20・9%である。

議員 各自治会を健診バスでの巡回を望む声があるが実現可能か何う。

健康部長 身近な医療機関や保健相談センターで予約受診していただく事が市民の負担軽減につながる。

議員 市民ワークショップが開催された経緯について

西海岸開発局長 可能な限り市民の意見を集約しこれからの港湾計画に反映させる為の一環としてワークショップと理解していただきたい。



当山 勝利

○防災放送について
 ○スポーツを活用した健康づくりについて

議員 浦添市は防災行政無線が設置されているものの、市内全域に音声で防災情報を伝える手段が無い。市内全域に防災行政無線のようなシステムを構築すべき。

総務部長 〆指摘のとおり、現状の情報伝達手段では市内全域に瞬時に伝達することができない。情報網の拡充に向け検討する。

議員 防災行政無線と同じように各自治会にある放送

設備をつなげてはどうか。

総務部長 私どももそれを目標に掲げている。放送設備の拡充に向け検討を強化する。

議員 スポーツを活用した健康づくりをどう進めていくのか。

教育部長 関係団体と連携してスポーツ教室を実施し、市民がスポーツを通して健康づくりが行える環境の整備を推進する。



比嘉讓治

○海浜公園計画の現状と経過について

○シリン川周辺の緑地活用について

議員 海浜公園計画の現状と経過について伺う。

企画部長 計画対象地が私有地であるのに、基本構想から事業化まで機関の中で意見交換がなかったことは失態との指摘を甘んじて受けなければならぬ。

企画部長 今年度は測量や実施設計等に取り組みべく用地取得交渉を行ったが、市の買い取り予定価格より高額希望であり、全筆取得は極めて困難。規模は縮小するが事業趣旨を毀損することなく取り組んでいく。

議員 地権者との用地交渉は結果的に行政の失態ではないか。

都市建設部長 昨年年度実施した基礎検討調査結果を踏まえ、今年度は事業化に向けた基本構想を策定していきたい。



銘苅良二

○選挙公約について

○本市財政の課題と見通しについて

○浦添宜野湾漁業共同組合の運営について

議員 学校給食の無料化、退職金の二重三重支給を廃止、那覇港湾施設反対について伺う。

議員 浦添市職員の採用試験について。

指導部長 財源確保のあり方や対象範囲等、検討している。

議員 本市財政の課題と見通しについて。

市長 一般職を退職した際に支給された退職金含まず、私は、明確に市長退職金の辞退、特別職の再任に伴う退職金の二重取りを廃止。軍港移設受け入れの問題。その損失金等に充てたい。

議員 漁業組合の再建について伺う。

市民部長 2号施設の処分



仲里邦彦

○スポーツ推進都市宣言

○てだこホールにタクシー乗り場

○修学旅行の誘致

○ネーミングライツ導入

○芸能シアターの活用

議員 スポーツ推進都市宣言は健康づくりを啓蒙し、市民福祉の向上が図られる。

議員 発祥地、組踊、伝統芸能の鑑賞、学習体験メニューを検討実施に向けて取り組む。

教育部長 スポーツ推進計画策定の審議の中で検討。

議員 ネーミングライツの導入の指針。

議員 てだこホールにタクシー乗り場を整備すること。

市長 新たな歳入確保の有効な手段であり実施できるよう考えている。

議員 修学旅行の誘致

市民部長 浦添は琉球王統

議員 創出できるよう各団体と積極的に調整する。



比嘉武宏

○しまくとぅば普及の取組み

○空手授業の小学生導入と外部講師活用

○浦添市職員採用試験

○地域包括センターの取組み

議員 しまくとぅば普及に向けた本市の取組みを伺う。

議員 浦添市職員の採用試験について。

文化部長 今後も沖縄のしまくとぅばウチナーグチを後世に残し、県を始め関係団体と協力していく。

議員 浦添市職員の採用試験について。

議員 小学校高学年から空手の授業導入、外部講師の活用について伺う。

議員 地域包括センターの活用について。

指導部長 外部指導の活用については学校、空手連盟と協議していく。

議員 地域包括センターの活用について。



仲程淳也

○防犯灯、公共施設のLED化について

議員 防犯灯は、各自治会が補助金を活用し設置管理している、小規模自治会ではその費用を捻出に苦労している。LEDを導入できないか。

議員 予算がかかる事ではあるが、小規模自治会から順次モデル地域としてLED化できないか。

総務部長 公共施設にLEDを導入している施設は5か所、メリット、デメリットはあるが照明設備の導入を検討し考える。

議員 予算がかかる事ではあるが、小規模自治会から順次モデル地域としてLED化できないか。

市民部長 本市には、防犯灯が2702基設置されている。

議員 今後他市の状況も見ながら、モデル地域についても各部署と調整しながら検討していく。



真栄城玄誠

○浦添市のスーパー・コミュニティケースショナルスクール事業について

議員 国際社会に対応できる人材を育成するための事業であるが、概要と事業の取り組みを伺う。

議員 定員40人に対し、22人しか在籍していない。また、5,000万円余の税金が投入され生徒1人当たり約200万円余の経費がかかっているが、費用対効果はどの様になっているか。

教育部長 英語と中国語の両方を身につけ及び浦添市の郷土学を組み入れた、2年間の人材育成プロジェクトとして、平成25年4月に開校した。現在1期生は定員20人に対し15人在籍中、今年の新入生は定員20人に対し、現在は7人が在籍し事業展開につなげたい。

議員 課題事項が多いと考えている。どこが課題になって20人が集まらなかったのか分析し、今後の事業展開につなげたい。

議員 国際社会に対応できる人材を育成するための事業であるが、概要と事業の取り組みを伺う。

議員 定員40人に対し、22人しか在籍していない。また、5,000万円余の税金が投入され生徒1人当たり約200万円余の経費がかかっているが、費用対効果はどの様になっているか。



宮里弘和

○来年4月にスタートする「子ども・子育て支援新制度」について

議員 認可外保育園に通う子供たちをどのように想定しているか伺う。

福祉部長 新制度において認可外保育施設に対する公的支援等は示されていないので、現段階では大きく変わらぬ。

議員 本市の認可外保育園の数と入園児童数を伺う。

福祉部長 現在の施設数58ヶ所、入所児童数1724人です。

議員 認可外保育園の果たした役割について、本市の所見を伺う。

福祉部長 米軍占領下にあった時代に公立、認可保育所の整備をはじめ、子どもたちの保育に対する国の支援が無かった特殊事情があった。保育ニーズが高まる中、認可保育所に入れなかった方々の保育の受け皿になり、市に対し尽力されたと思う。



松下美智子

○全国ハーブサミットの次年度誘致について
○性同一性障がいへの取り組みについて
○男女混合名簿導入について

議員 次年度、全国ハーブサミットの本市誘致を提案したい。取り組みを伺う。

市民部長 大変すばらしいことだと考えており、今後開催時期等を含め検討していきたい。

議員 性同一性障がいについて、6月議会で提案した講演会開催について伺う。

企画部長 本年度は性別違和の当事者の方を、講師に招聘して、講演会を開催す

指導部長 男女共同参画社会を目指し、導入に向けて前向きに検討したい。



護得久朝文

○防災対策について
○シーサー通りの整備と活性化について

議員 市内高校と連携した避難訓練について。

総務部長 市内の高校生と連携し、避難訓練を行うことは若い世代に防災に関する知識や知見を蓄積していただく上でも重要なことだと認識しています。

浦添市地域防災計画の見直しを行いながら、市内の高校生と連携した避難訓練の体制や内容等を検討し、計画に反映していきたい。

議員 シーサー通りの信号機の早期設置について。

市民部長 平成25年中に浦添警察署管内の人身事故は923件発生しており、当該箇所においては3件ございしました。本市と致しましても危険箇所ということを認識しており、引き続き浦添警察署に対し要請を行っていく。



伊礼悠記

○沢岬小学校早期改修を検討
○茶山団地土砂崩れ早急に対策を
○辺野古の新基地建設、浦添軍港に明確に反対を

議員 非婚母子家庭に対する、みなし寡婦控除の早急の拡充を求める。

福祉部長 適用していない20事業を確認。法改正を待たずに適用することも研究・検討していく。

議員 茶山団地の土砂崩れ被害に対する市の最大限の支援を求める。

都市建設部長 地権者、県と協議し一日も早く対策工事ができるように努める。

議員 沢岬小学校老朽化部分の早期改修を求める。

教育部長 次年度の早い時期に改修の方向で検討する。

議員 児童虐待防止支援、ひとり親支援の拡充を。幼稚園給食の実現を。生活保護世帯への移送費、ごみ袋支給の周知徹底を。市長は辺野古新基地建設反対、西海岸埋め立て中止、軍港建設明確に反対、市民との公約を守るよう強く求める。



西銘 健

○介護保険料の引下げ、保育所の増設、学童支援を
○自然破壊で採算性ない西海岸埋立てと危険な軍港建設ストップ

議員 学童クラブの指導員の処遇改善について

市長 今後、市連協等と協議しながら検討していく。

議員 西海岸のワークシヨップで市民からどのような意見がでたか。

西海岸局長 「市長はゼロベースという公約を撤回したのか」などがあつた。

議員 「軍港建設反対」「埋立てゼロベース見直し」が市民の願い。市長の立場は



又吉謙一

○潰地補償、浦工高、安波茶市営住宅避難経路の確保、急傾斜地崩壊危険箇所区域指定、小湾川多自然川づくり

議員 一括交付金による潰れ地補償の現状について

副市長 一括交付金の間に何としてもこの仕事は終わらせたいと思います。

議員 安波茶市営住宅及び浦添工業高校の災害時避難経路の確保について伺う。

都市建設部長 小湾川にかかる橋が崩落しても裏手の道路から避難できるような通路というのは市として課題である。

議員 浦添市には勢理客地域を初め38ヶ所の崩落危険箇所があり早めに対応して頂きたい。

総務部長 その区域にお住いの方には安全対策を周知するとともに順次箇所から区域指定に向け努力する。

議員 国道58号から海へ至る自然豊かな小湾川沿いを自然を生かした形で開発できないかお尋ねします。

「生活困窮世帯の子供の学習支援にかかる国庫負担の全額補助」の堅持に関する意見書

生活困窮世帯の子供の学習支援については、厚生労働省は平成21年度より生活保護世帯の子供を対象に「子どもの健全育成支援事業」を実施し、平成23年度より「社会的居場所づくり支援事業」として再編され実施されている。

浦添市においては、平成22年度より「浦添市生活保護子ども健全育成支援員」を配置し、高校進学に関して助言・支援をすることにより高校進学に対する動機づけを行っており、平成24年度からはNPO法人と連携し、生活保護世帯の子供を対象に「浦添市学習支援事業」を実施し、「貧困の連鎖」からの脱却を図る重要な事業となっている。事業の費用を国が全額補助負担し、事業を実施している。

本事業の成果は、着実にあらわれてきており、事業を実施している多くの自治体で生活保護世帯の高校進学率が上昇している。平成25年4月現在の全国実績では、全国の高校進学率は98.4%、生活保護世帯の高校進学率は89.9%に対し、当該事業の学習支援参加者の高校進学率は94.4%である。浦添市における平成25年度の高校進学率は94.8%、その内生活保護世帯では対象生徒が22人で高校進学率は90.9%、特に当該事業の学習支援参加者は7人で高校進学率は100%である。このことから学習支援事業を継続することの意義は大きい。

しかし、国は平成27年4月から施行される「生活困窮者自立支援法」において、「生活困窮世帯及び生活保護世帯の子ども」を対象を拡大しているにもかかわらず、補助率を全額補助から2分の1の補助に引き下げるとしている。

国庫補助が2分の1になると、各自治体は削減された分の財源確保が厳しくなることが予想され、事業の縮小や事業廃止となることが懸念される。

よって、本市議会は国に対し、経済的な事情で、次世代を担う子供の学習機会を奪うことがないように、補助率を引き続き全額補助とすることを強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

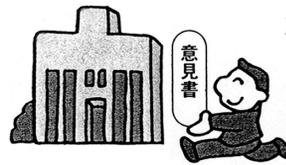
平成26年9月30日

沖縄県浦添市議会

宛先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、沖縄及び北方対策担当大臣

意見書を可決

第170回定例会において議員提出議案第5号「生活困窮世帯の子供の学習支援にかかる国庫負担の全額補助」の堅持に関する意見書が提出され、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。



議員表彰

去る8月1日の第156回沖縄県市議会議長会定期総会において議員28年以上、議員24年以上、議員20年以上、議員16年以上特別表彰及び議員12年以上、議員8年以上一般表彰の賞状の授与があり、9月8日の第170回定例会の開会前に議場で伝達式を行いました。

- ★議員28年特別表彰★ 又吉 謙一議員
- ★議員24年特別表彰★ 下地 恵典議員
- ★議員20年特別表彰★ 又吉 正信議員
- ★議員16年特別表彰★ 亀川 雅裕議員
- 島尻 忠明議員
- ★議員12年一般表彰★ 又吉健太郎議員
- ★議員8年一般表彰★ 当山 勝利議員

平成25年度一般会計決算審査特別委員会

10月23日から11月4日までの日程で平成25年度浦添市一般会計決算審査特別委員会を開催しました。

【平成25年度一般会計決算審査特別委員会委員】

委員長	下地 秀 男	副委員長	浦 崎 猛
委員	仲 程 淳 也	委員	宮 里 弘 和
委員	与那原 良 明	委員	金 城 泰 邦
委員	下 地 恵 典	委員	上江洲 徹 也
委員	銘 莉 良 二	委員	護得久 朝 文
委員	仲 里 邦 彦	委員	伊 礼 悠 記
委員	又 吉 健太郎		

傍聴のご案内

市議会の本会議は公開されています。議員がどのような会議を行い、市政がどのように進められているかなど、市議会の実際を知りたい方は、傍聴することができます。

議会の傍聴を希望される方は、どなたでも傍聴できますが、傍聴席(40席)の関係から制限されることがありますので御了承下さい。傍聴する際には、傍聴席入口(議会棟4階)にて受付名簿に住所・氏名等を記載の上、お入り下さい。

尚、団体等多人数(10人以上)による傍聴希望の場合は、事前に議会事務局までご連絡下さい。

傍聴するときには、傍聴規則を守って、静かに傍聴して下さい。

第170回浦添市議会定例会議決結果一覧

(平成26年9月定例会)

事件番号	事件名	議決結果
議案第36号	教育委員会委員の任命について(胡宮 なりえ)	同意
議案第37号	平成25年度浦添市一般会計歳入歳出決算認定について	閉会中継続審査
議案第38号	平成25年度浦添市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中継続審査
議案第39号	平成25年度浦添都市計画土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中継続審査
議案第40号	平成25年度浦添市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中継続審査
議案第41号	平成25年度浦添市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中継続審査
議案第42号	平成25年度浦添市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	閉会中継続審査
議案第43号	平成25年度浦添市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	閉会中継続審査
議案第44号	平成26年度浦添市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第45号	平成26年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第46号	平成26年度浦添都市計画土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第47号	平成26年度浦添市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第48号	平成26年度浦添市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第49号	浦添市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第50号	浦添市市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第51号	浦添市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第52号	浦添市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第53号	浦添市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決
議案第54号	浦添市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決

事件番号	事件名	議決結果
議案第55号	浦添市障害者見舞金支給条例を廃止する条例	原案可決
議案第56号	浦添市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第57号	浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	閉会中継続審査
議案第58号	浦添市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第59号	沖縄県都市交通災害共済組合の解散について	同意
議案第60号	工事請負契約についての議決の内容の一部変更について(浦添小学校校舎及びプール改築工事(建築))	同意
議案第61号	財産の取得について(消防車両(高規格救急自動車)購入)	可決
議員提出議案第5号	「生活困窮世帯の子供の学習支援にかかる国庫負担の全額補助」の堅持に関する意見書	原案可決
陳情第7号	県産品の優先使用について(要請)	採択
陳情第9号	「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情	趣旨採択
陳情第10号	「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1還元」のための意見書採択を求める陳情	趣旨採択
陳情第17号	平成26年台風8号被災に関する要請書	採択

議会のテレビ放送

定例会(2月または3月・6月・9月・12月に開催)
 本会議の様子は、本会議開催日に沖縄ケーブルネットワーク(OCN)のテレビで収録放送を行っております。

放送時間: 定例会本会議開催日、午後6時から収録放送終了まで

放送チャンネル: 地デジ112ch(OCNチャンネル2)

※本会議の開催日は、各定例会ごとに市議会ホームページで公開する会期日程をご参照ください。

日	内容	日	内容
28日	議会運営委員会	29日	西海岸開発特別委員会
25日	第171回定例会告示(12月2日招集予定)	26日	米軍基地関係特別委員会
21日	議員・事務局職員研修会(宜野湾市)	25日	議会議事改革等に関する調査特別委員会
20日	福祉委員会	24日	文教委員会・建設委員会
18日	議会改革等に関する調査特別委員会	22日	総務委員会・福祉委員会
6日	うらそえ市議会だより編集委員会	19日	議会議事改革等に関する調査特別委員会
5日	福祉委員会	18日	議会議事改革等に関する調査特別委員会
23日	一般会計決算審査特別委員会(11月4日まで)	12日	一般質問(19日まで)
		8日	議会議事改革等に関する調査特別委員会
		4日	議会議事改革等に関する調査特別委員会
		1日	第170回定例会告示